

# エ ス コ 南部病院 E S C O 事業者を決定!!

**CO<sub>2</sub> 排出量 41.4%削減!**  
**光熱水費 4,900万円/年の削減!**

横浜市では、既存公共建築物の省エネルギー化改修にあたって、環境負荷の低減と財政負担の軽減を図るため、民間の資金・ノウハウを活用する ESCO 事業（裏面参照）を積極的に導入することとしています。

モデル事業として公募した、**済生会横浜市南部病院 ESCO 事業**を3月17日に「ESCO 提案審査委員会」において審査の結果、**最優秀提案**及び**優秀提案**を決定しました。

今回の事業者公募では、6企業・グループから提案が出され、いずれも**光熱水費削減額が大きく、省エネルギー効果の高い提案**となっていました。そのなかで、**ダイダン株式会社**からの提案が、**エネルギー消費量、CO<sub>2</sub> 排出量、光熱水費の削減目標**など、公募条件において、総合的に最も優れていたため、**最優秀提案**に決定しました。

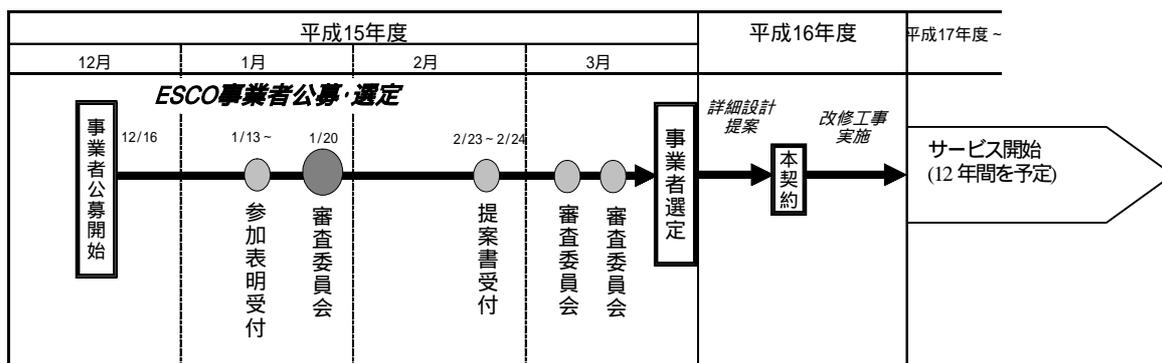
最優秀提案は、「**省エネルギー率**」が27.8%、「**CO<sub>2</sub> 排出削減率**」が41.4%、「**光熱水費削減額**」が4,900万円/年、となっています。南部病院の設備改修に際し、維持管理費の低減と省エネルギー化に大いに寄与することが期待されます。

**ESCO 事業**は、今回提案された機器更新等の設計から施工、維持管理まで、全て提案事業者が行い、その費用は削減された光熱水費の一部から支払うこととなりますので、**厳しい財政状況の中でも、公共建築物において、必要な設備改修による市民サービスの向上、省エネルギー対策による地球温暖化への対応、維持管理費の低減による財政状況への対応**、を実現できる有効な事業手法です。

## 選定結果

	代表会社	グループ構成会社	評価点(310点満点)
最優秀(第一位)	ダイダン(株)	《グループ構成会社なし》	277.7点
優秀(第二位)	(株)エネルギーアドバンス	(株)伊藤喜三郎建築研究所、高砂熱学工業(株)	264.1点
優秀(第三位)	(株)フレクセス	オリックス(株)、日本工営(株)、関工第一企業(株)	248.9点

## 南部病院 ESCO 事業スケジュール



## 済生会横浜市南部病院 ESCO 提案審査委員会

委 員 員	
【委員長】 横浜国立大学工学部建設学科 教授	田村 明弘
【副委員長】 慶応義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授	飯田 訓正
【委員】 日本医療福祉設備協会 理事	小室 克夫
【委員】 (株)浜銀総合研究所戦略研究部 部長	三枝 康雄

任期：H16.1.20～H16.3.31

## 恩賜財団済生会横浜市南部病院 ESCO 事業公募条件等

導入理由：竣工後20年が経過し、設備機器類の更新時期にきていること。  
光熱水費が年間2.5億円かかっており、その低減が求められていること。

実施内容：熱源エネルギーを灯油から環境負荷の少ない気体燃料に変更  
空調・熱源機器、照明機器の設備更新・省エネルギー化等

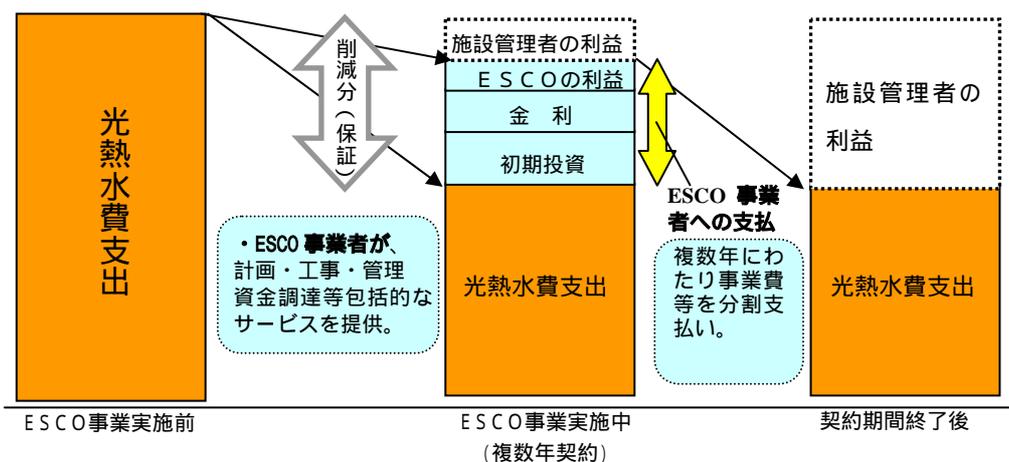
削減目標：エネルギー消費量：5%以上  
CO2 排出量：15%以上  
光熱水費：1000万円/年以上

恩賜財団済生会横浜市南部病院  
・1983年(昭和58年)建設(築20年)  
・SRC造、延床面積 28,707㎡  
・病床数：500床  
・運営：社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会  
・住所：横浜市港南区港南台3-2-10  
・運営：済生会  
・施設：済生会と市の共有

## ESCO 事業の仕組み

**ESCO事業とは**、既存施設の設備改修において、省エネルギー化と維持管理費の低減を図るため、民間事業者が計画・工事・管理・資金調達等包括的なサービスを提供し、従前の環境を低下させることなく省エネルギー化を行い、その結果得られる効果を保障する事業です。

ESCO = Energy Service Company の略称です。



## 今後の本市 ESCO 事業の進め方

今回のモデル事業の経過を踏まえ、16年度にESCO事業対象施設の選定を進め、「導入計画」を策定します。  
この「導入計画」に基づいて、積極的にESCO事業を推進して行きます。